

# スピリチュアル物語

## 203話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

### 魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40



「成程：ゼロは何もないという概念としては約6000年前のバビロニア時代にもあって、空欄を表す記号として使われてはいたけれど、数字の0（ゼロ）というものは、バビロニア時代やその後のアラビア数字が考案された2300年前頃にもまだなかったんですね：「マジヨリアルが呟くと、「じゃあ数字としての0はいつ誰が考案したんだい？」ウィザットが質問した。「628年にインドのブラーマグプタという数学者が『Brahmasphu tasiddhānta』（ブラーマプタシッターンタ）『宇宙の始まり』という

著書の中で数字としての0の概念を記しているそうじゃ」「へえ、それで：0が登場して何か変わったのかい？」「0の登場でマイナスの数の概念も生まれたんじゃよ。プラスとマイナスの数の真ん中にあるのが0じゃ。更に彼は、プラスの数に0を足すとプラスに、マイナスの数に0を足すとマイナスになる数に0を×（かける）と0になるといいう0の加減乗除の法則の発見にも至ったんじゃ」「今では当たり前な感じがするけどなあ：」「そうじゃな、今でこそ当たり前と思うけれど、当時は恐らくセンサーショナル

じゃったに違いない」「あれ？でも：0で÷（割る）ってというのがないですよね」「ああ、それが0の厄介なところじゃ」「厄介？でも0で割ったら0になるんじゃないですか？」「うん」「え？どういうこと？」「例えば：0÷3は？」「それは0です」「じゃあ3÷0は？0÷0は？」「両方とも0ですよ」「いや：それが：そうではないんじゃないよ：」「えええ？」



★これまでのお話（1～202話）は魔女ともえのwebで読むことができます。

[www.majotomoe.com](http://www.majotomoe.com) 1月12日号につづく